



東原っ子



鹿屋市立東原小学校

令和5年度 6月号

いつも身近に一冊の本を

読書の風を東原から



〈校訓〉
ひら 拓 き つく 創 り はばた 翔 け

〈三つの約束〉 ありがとう ごめんなさい がまんする と
〈Three promises〉 Thank you I'm sorry Tolerate

「まあ、いいか」

あじさいの花を見ると

校長 森山 新二



(あじさい)
大きな花は、雨の日の心を和ませてください。

梅雨も終わりかけてきました。あじさいがきれいなこの季節に、その花を見ながら、毎年思うことがあります。

色とりどりのきれいなあじさいの花。この花の色の違いは、品種の違いではなく、咲いている場所の土の酸性度によって、色が変化するそうです。一般的な種類のあじさいは、アントシアニンという色素を含んでおり、土壌が酸性だと土中のアルミニウムと化学反応を起こし、青色に変化するそうです。土壌がアルカリ性であればアルミニウムは溶けにくいいため、化学反応は起こらず、アントシアニン本来の色であるピンク色になるそうです。

多くの植物は、根から養分を吸収します。そのため、土壌の状況により、成長には大きな差が出るものです。子供たちにとって、この土壌に当たるものとして、学校・家庭・地域が考えられます。

親として、同じように育てたつもりでも子供が3人いるとすればそれぞれの子供の様子には違いが出てきます。それは、親や家庭の状況がそれぞれの時で違う場合があるということかもしれません。

また、学校で担任として同じように指導しても子供により、受け取り方に違いが出てくる時もあります。担任と子供との信頼関係や子供のこれまでの生育状況等の違いによるものでしょうか。

子供一人一人に違いが出てくるのは、個性と考えると当たり前のことです。個性を大切にしつつ、学校・家庭・地域が同じ思い(土壌)を持ち、子供のために取り組んでいく必要があります。そうすれば、色とりどりの個性豊かな花を咲かせてくれる子供たちになっていくのではないかと思います。

夏季休業期間(夏休み)中の「学校閉庁」について

本年度も教職員の「鹿児島県業務改善アクションプラン」に定めている『リフレッシュウィーク』期間を学校閉庁といたします。『リフレッシュウィーク』とは、学校教育の質の向上を図るため、教職員の健康の保持・増進を図る期間で、8月11日から17日までです。学校に職員はおりませんので、緊急の連絡がある場合は、校長(090-8830-7518)もしくは教頭(090-3328-4932)の携帯電話にお知らせください。

7・8月の主な行事予定

7月6日	木	4～6年水泳発表会・学級PTA	8月1日	火	出校日
7日	金	1～3年水泳発表会・学級PTA	11日～	金	学校閉庁日～17日まで
8日	土	土曜授業日	20日	日	PTA奉仕作業日
20日	木	終業式	21日	月	出校日



東原っ子フォトギャラリー



6月5日(月)に第1回の学校運営協議会が開催されました。協議委員の方々と共に学校のこと子供たちのことについて協議しました。写真は委嘱状授与の場面です。



27日(火)・28日(水)は5年生が、宿泊学習を行いました。天候が心配されましたが、万滝ハイキングや野外炊飯も実施することができました。



6月9日(金)はプール掃除でした。こびりついた汚れをブラシで削り落としたり、更衣室やプールサイドを綺麗にしたりしました。プールシーズンに向けて5・6年生みんなががんばりました。



6月13日・14日、鹿屋体育大学の大学院生の加納さんが、スポーツボランティアとして来校しました。それぞれの学年の子供たちと水の中で触れ合ったり、かっこいい泳ぎを披露してくださったりしました。



6月16日(金)は、助産師の森山さんをお迎えして、多様性と性について考える授業を行いました。先生の話真剣に聞く6年生の姿が印象的でした。



1年生は、担任の盛島先生と養護の白川先生と一緒に体を清潔に保つことの大事さについて勉強しました。